

Junko
Fukutake
Hall

 プレミアム
コンサート

 テッド・ローゼンタール（ガーシュイン研究の第一人者）が
届ける NY からの贈りもの

Jazz in Jホール

2017. 9 月 26 日 (火)

14:00 開演 (13:30 開場)

会場: Junko Fukutake Hall

(岡山大学鹿田キャンパス内: 岡山市北区鹿田町 2-5-1)

—テッド・ローゼンタール—

テッド・ローゼンタールは、ジャズ界の登竜門「セロニアス・モンク・コンペティション」の第2回優勝者である。

1959年ニューヨーク郊外のグレート・ネック生まれ。12歳のときピアノを始め、チャーリー・パーカーやスタン・ゲッツと共演したトニー・アレクスに師事し、高校時代にはレニー・トリスターノやジャッキー・バイアードから手ほどきを受けた。その後 NYC でジャズのライブ活動を行う一方で、マンハッタン音楽院でクラシカル・ピアノを学んでいる。

1988年に NYC で開催された国際セロニアス・モンク・ピアノ・コンテストで優勝したことで脚光をあび、1990年の初リーダー・アルバム『New Tunes, New Traditions』へとつながり、現在までに14枚のリーダー作を発表している。

1990年代に入ると、ジェリー・マリガン・カルテットのピアニストとしてツアーに参加し、マリガンの3枚のアルバムでも共演している。マリガンの死後ジェリー・マリガン・オールスター・トリビュート・バンドを結成し、テッドのアレンジでリー・コニッツやランディ・ブレッカーらと吹き込んだ『Thank You, Gerry!』はグラミー賞にノミネートされた。

音楽教育にも熱心で、現在ジュリアード音楽院とマンハッタン音楽院でピアノとアンサンブル・コースの教授をつとめるほか、クリニックも随時行っている。

Ted Rosenthal, P



曲目

- Trio - ガーシュイン & セロニアス・モンクの世界
- Vn. & Vc. & Trio -
テッド作曲 "Nine Lives"、"Always Believe"
シヨパン作曲 "ワルツ No.7 Op.64-2 嬰八短調" (arranged by Ted)
- Vc. & Trio. - シューマン作曲 "トロイメライ" (arranged by Ted)
- Vn. & Pf. - ラフマニノフ作曲 "ヴォカリーズ" (arranged by Ted) ほか

※やむを得ず、出演者・曲目等に変更が生じる場合がございます。ご了承ください。

チケット取扱い:

○岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010

 ○岡山シンフォニーホール WEB チケット <https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>

主催: 国立大学法人 岡山大学・公益財団法人 岡山シンフォニーホール 086-234-7177

出演

テッド・ローゼンタール (ピアノ)
クインシー・デイヴィス (ドラム)
植田 典子 (ベース)
長坂 拓己 (ヴァイオリン)
後藤 敏子 (チェロ)

前売券絶賛発売中!
お早めにお買い求めください



こちら

Premium Concert

 チケット
1,000 円
(全席自由)